

2020 年度第 5 回理事会議事録

開催日時：2020 年 10 月 8 日(木) 18：30～20:30

開催場所：Zoom (Web 会議)

出席者：麻田、関、中本、荻谷、堀江、江平、田後、梅田、南角、西村、小寺、阪東、佐藤、安彦、建内、田村、鶴谷、伊藤、市橋

欠席：井上

書記：今井

★報告事項

全て下記のとおり確認した。

1、事務局：

①総務部

1) 公文書発行：No. 43 (協会設立 55 周年記念事業助成事業実績報告書) No. 44 (第 3 回新人教育部研修会後援依頼原稿執筆依頼) No. 45～61 (京都学会中止の報告) No. 62 (京都学会中止 京都府・事業完了報告書)

2) Zoom ミーティング、事務所使用予約について

- ・Zoom ミーティング：ミーティング予約後、下記 ID・Pass で Google カレンダーに保存
- ・事務所使用予約：Air Reserve で予約

②財務部

1) 在会者数 2807 人 (内入会手続き中 25) (9 月 23 日時点)

支払方法：楽天 2151 名 (内入会手続き中 1) 口座振替 337 名 (内入会手続き中 3) 現金振込 294 名 (内入会手続き中 21)

新入会者数 230 名 (内入会手続き中 25 名)

退会者数 (2020/4/1～2020/9/23) 44 名 (任意退会 24 名、未納退会 8 名、休会経過退会 12 名)

復会者数 (同上) 29 名、転出者数 (同上) 98 名、転入者数 (同上) 44 名

2) 各部の財務担当者会議の開催を予定

仮決算・本決算書の作成マニュアルの内容について周知する (別紙①)。

2、社会局：

①公益事業部 ポスターについてメール審議をかけた。
新聞広告について検討を続けている

②保険部

- ・医療班・介護班が動画作成中 パワーポイントに音声を録音するかたちで作成する
今後のスケジュール：12 月の理事会での報告に向けて、11 月中に完成させる

③職能部

- ・9 月 19 日(土) 第一回在宅ケアネットワークミーティングを開催しました。(zoom)

テーマ：『看取りに関わる訪問リハビリテーションにおいて 療法士が支援できる内容や課題』
-私たち理学療法士の関わり方について-

参加数：28 名 (士会員 15 名、部員 8 名、士会員外 4 名、講師 1 名)

事務所から配信を行なった。講師の先生に事務所のパソコンから話題提供をして頂いた。特に電波障害などは無く。部員 2 名が事務所に来ることで対応できた。Web 使用は 2 回目であったので、大きな問題は無くスムーズに出来た。

課題：前回のミーティングで、参加者の確認が難しかったので、今回は、事前に、表示をフルネームにしての参加をお願いした。しかし、変更せずにアクセスしてきた方がおられ、待機室では、名前変更が不可能であるので、入室してから名前変更をしていただいた。

- ・1 月 16 日 管理職ネットワークミーティング について

講師：田中浩敬氏 (株式会社エナジェスト代表取締役)

当初、労働管理をテーマとしておりましたが、講師の方との打ち合わせで、マネジメントスキルに焦点を当てたミーティングにしたいと思います。

管理職の方だけでなく、幅広く受講していただけるように呼びかけたい。

④災害対策部 (別紙②)

1. 今年度研修会について

- 1) OT・ST 士会合同研修会 (PT 士会後援) …12/13 予定 基本的+職種の特徴的な内容
- 2) 京都府士会研修会

- ・京都 JRAT、滋賀 JRAT、滋賀県士会と共催
- ・2月中～下旬 WEB 研修で調整中
- ・9月30日 京都 JRAT 研修部会議
PT 士会窓口 万谷部長 (OT 花崎さん ST 吉江さん)
- ・10月1日に京都 JRAT、滋賀 JRAT でキックオフミーティング

2. 活動報告

1) 京都市下京区菊浜学区 防災・福祉まち歩き会への参加

*京都市域地域リハ支援センターからの協力依頼

- ・日時 2020年9月27日 参加者 加藤副部長
- ・概要 別紙参照
- ・参加報告(加藤副部長より)

ウォーキング講座のサポート、町歩き、振り返りと全て参加しました。

区民と行政、専門職が地域の抱える問題を共有し、有事の際に顔の見える関係作りが進んでいる様子を 拝見し大変勉強になりました。日頃区民と交流する事が少ない私にとっては貴重な時間となりました。リハ支援センターの清水先生や下京東部地域包括支援センターの宮崎さん等とも顔の見える関係作り出来たのも大きかったです。

京都府理学療法士会災害対策部、京都 JRAT として、今後もリハ支援センターのサポートを行い、有事にスムーズな活動とれるようにしていきたいと改めて思いました。

3、学術局：

①生涯学習部

【第1回】2020年11月15日(日) 13:00～16:00

テーマ：コロナ禍の理学療法

講師：小田垣孝雄先生 (京都医療センター 総合内科医長 感染制御部リーダー)

講師：岩田健太郎先生(神戸市立医療センター中央市民病院)

前回、理事会にて内諾済み

②北部研修部

- ・10月9日・23日の第1～4回新人研修会は1月17日(日)に延期しリモート研修で開催予定
- ・11月1日(日)第2回北部研修会はリモート形式で開催予定

4、地域局：

1. 各圏域支援センターに協力・連携依頼済(メールおよび電話連絡) …9/28にて完了

1) 地域局 ブロック化概要説明

方向性、目的、事業計画、今年度予定、具体的支部割(11支部)等をPP資料に基づき説明

2) 京都府リハ支援センター訪問・連携依頼(8/14)時の報告

圏域支援センター、三療法士会、OT・ST士会との齟齬がおこらないよう連携しながら取り組んでいく

3) 各圏域支援センターへの依頼

- ・地域人材(ブロックリーダー、活動メンバー等)選出におけるアドバイザー
- ・ネットワーク・コミュニティづくりにおける連携(既存体制との融合)
- ・リハ支援センター事業との協働(ブロック活動…特に専門学術部分の補完)
- ・ブロック化に関する士会員へのアンケートへの助言

4) その他

11月に局長、副局長、担当理事、圏域支援センターコーディネーターとWEB会議予定

2. 2020年度 地域局体制

- ・今年度は部員、局長・副局長の2名体制で事業実施
- ・次年度 各支部より部員を選出予定。加えて事務局の役割(会計等)の部員を1名選出予定

3. 地域局会議

- ・10月中旬にWEBによる地域局会議を予定

予定議題…事業計画、スケジュール確認/11月支部会議内容すり合わせ/アンケート内容

5、委員会

なし

★討議事項

1、事務局：

①総務部

1) Zoom アップグレード、cloud について

- ・ミーティング拡大 500 名：8700 円/月 ウェビナー500 名：15000 円
⇒現アカウントを 500 名に拡大、もう 1 アカウントを新たに取得することで承認された。
もう 1 アカウントは三療法士会の予算で取得する。
- ・Googlecloud 100G：230 円/月 Zoomcloud 100G：5400 円
Googlecloud を新たに契約、そちらに保存していく
⇒1 録画につき 2~3GB 程度。主として社会局が利用希望のようなので、使用方法を精査し、再度必要性について討議することとする。

2) 事務所常勤職員雇用について

- ⇒当士会の規模や予算上からも人件費には限りがあるため、業務内容、予算制約等を踏まえ、当士会として必要と認める勤務条件を提示していくことが承認された。
また、労働基準法を遵守し、休憩時間や勤怠管理を適切に行う必要がある旨確認された。

2、社会局：なし

3、学術局：

①新人教育部

新人技術講習会（2021 年 2 月 13 日 14 日）について、対面での開催か中止かのどちらかになるため、開催する予定で募集を行い、状況を見て開催の可否を判断する。

⇒上記方針が承認された。

②生涯学習部

- ・今年度中に 4 回の研修会を企画

【第 2 回】 2020 年 12 月 13 日(日) 9：00~12：00

テーマ：ニューロリハビリテーションと運動機能の再建 講師：牛場潤一先生(慶應義塾大学)

【第 3 回】 2020 年 12 月 13 日(日) 13：30~16：30

テーマ：呼吸疾患の集中治療から在宅復帰までの道筋 講師名：神津玲先生(長崎大学)

【第 4 回】 2021 年 1 月 30 日(土) 14：30~17：30

テーマ 摂食・嚥下障害に対するリハビリテーション

講師名 森 憲一先生(おもて整形外科)

- ・全ての講習会は京都府理学療法士会員のみの参加。Zoom によるオンライン講習会で参加費は無料。
- ・第 2、3 回は前回計画した通りの日時。第 4 回は技術講習会にて行う予定であった講師にオンラインで依頼し、承諾はいただいたが日程の変更希望。
- ・第 1 回の講習会は募集開始済み。

⇒上記内容で承認された。

③会誌編集部

「理学療法京都」の見直しについて

次回、理事会までに詳細な資料を用意。その前に、見直しについて理事の皆様の御意見を伺いたい。

⇒見直しの検討を進めることについて承認された。

4、地域局：なし

5、委員会：

認知症対策委員会

研修会（士会指定事業）

日 程 2021 年 1 月 24 日(日) 10:00~12:30 予定(受付開始 9:30~)

ホスト場所 京都医健専門学校(予定)

開催方法 Zoom を用いた WEB 開催

参加予定人数 60 名

⇒上記内容で承認された。

6、その他：

- ①メール審議内容の記載については審議決裁後、直近の理事会討議事項として記載し、理事会議事録の中で士会 HP での公開を行なう。

⇒上記のとおり承認された。

②メール審議発信については各局長発信とする。

メール審議での決裁が出た後に事務局長、総務理事にメール審議の討議内容と決裁内容を報告し、総務理事は直近の理事会議事録に記載する。

⇒上記のとおり承認された。委員会については事務局長が発信することとする。

③各部事業遂行マニュアルの作成と財務担当者への決算・予算案作成時の注意事項の説明について各部にて事業遂行マニュアルと今年度・次年度にかけて作成して頂きたい。

財務関係マニュアルは作成後各部理事・部長・各委員長・財務担当者に配信する予定。

⇒上記のとおりマニュアル作成を進める。

④就業フェアの申込者数について

10月18日、25日にフェアが開催されるが、申込者数が伸び悩んでいる。

転職や再就職を検討している会員に情報が届くよう広報していく。(士会HP、LINEにて)

⑤今年度決算及び次年度予算について

例年11月に仮決算、その2週後に予算、計画案の提出としていたが、今年度についてはコロナ禍の状況を踏まえ、いずれも1月中旬に提出いただくこととしたい。

⑥事業実施が行えていない現状を踏まえ、今年度の中間監査については行わないこととする。

⑦府補助金事業について

研修を主たる内容として補助金申請をしているが、現状研修の実施が困難で、執行が厳しい状況にある。次年度以降については、地域局所管事業を補助金対象として申請していきたい。

府は、PT会員向けではなく、地域や多職種向けの事業の実施を期待している。

災害対策における多職種連携の取組みなどを補助金事業として行っていければと考える。

⑧臨床実習指導者講習会の実施について

⇒Webのみの研修は認められないとのことで、定数を半減させ、対面開催を行う旨承認された。

今年度中に1回でも行えれば…、講師と受講者の参加可否が問題か？

⑨出張型介助教室の実施について

宇治市サービス公社から依頼が来ている。感染対策を十分に行ったうえで開催できればと考えているが、リスクも高いため、御意見を伺いたい。参加は10名程、スタッフ2~3人、11月中の開催を検討。

⇒士会としては具体的な対策内容を提示いただき、11月の理事会で協議して判断する。

開催時期を12月以降に変更することも踏まえ依頼先とも検討する予定。

⑩Web研修の日当について

⇒5時間未満は現行のままの2,000円、5時間以上の場合は4,000円(昼食代込み)とする。

⑪物品購入について

リモート研修の実施等で必要な物品があれば提案いただきたい。

⇒集音マイク、広角ウェブカメラについては現在検討中。北部については別に購入を検討する。

USBハブは購入済み。新規PCはまもなく準備が整うので、順次使用可能に。

物品購入としてはデータ保存用のHDD、Web研修用のバックスクリーン(又は背景アプリ購入)、プロジェクタ及びスクリーン、飛沫感染対策ボード等を検討。

⑫メール審議(9月11日~10月7日)

理学療法川柳ポスター内容について:承認された。

今後のスケジュールについて

三役会: 理事会の前週の月曜日

理事会: 11月12日(木)

12月10日(木)

1月14日(木)

2月18日(木)

3月11日(木)